

神戸市建築協定地区連絡協議会
神戸市中央区加納町6丁目5番1号
神戸市住宅局建築部住宅環境課内
電話 (078) 322-5610
企画・制作/麟アドゲイン

建築協定だより・神戸

色とりどりの葉色をとり入れ

魅力あふれる庭園づくり

ニュージールランド クライストチャーチ

第十回総会記念講演から



米田一郎講師

七月三十一日(土)に開催された第十

回神戸市建築協定地区連絡協議会総会の記念講演として、グリーンアドバイザー(元神戸市立緑の相談所長)の米田一郎先生に「ニュージールランド ガーデン自慢の人々 クライストチャーチ」と題して講演をしていただきました。葉色の美しい樹と草花で、魅力あふれた庭園づくりに取り組む、クライストチャーチの人々の熱意が伝わってくる講演でした。本号ではこの講演の概要を米田先生の執筆によってご紹介いたします。

クライストチャーチはニュージールランド南島最大の都市で、人口三三万人の都市です。この都市はガーデンシティを提唱しています。提唱のとおり緑に包まれ、市のほぼ中心に一八〇haのハグレー公園があり、園内は植物園や博物館、スポーツ施設等が整備されています。このハグレー公園や市街地の中



街路からよく見える前庭
芝生をメインに外周を草花壇、コニファーでアクセント

をエイボン川がゆつくりと蛇行し、ゴンドラに揺られて遊覧ができ、観光に役買っています。
フローラルフェスティバル。このイベントは例年二月に開催されるのでその機会にと、訪ねた時のお話をさせていただきます。

- イベントの一環として花壇コンクールがあり、コンクールの開催要綱はよく判らないのですが、次のようなセクションで実施されています。
- *住宅花壇の部 各町、ブロック単位
- *住宅街路花壇の部 住宅に隣接した歩道
- *水辺の花壇の部 エイボン川の浮き花壇
- *商店の花壇の部 商業区域の花壇

*工場花壇の部 工場敷地内の花壇
これらの部門毎に、園芸協会から『Premier Garden for this year (今年最優秀ガーデンの意)』に選ばれるのが何よりも名誉で鼻が高く、この賞を得るために一年間花作りに専念し、また連続入賞をと励んでいると聞きまし

た。
期間中に大聖堂内で花卉で模様を描くインフォーターが二日間開催されたり、入賞花壇を巡るバスツアーなど、花に係わるイベントが開催されています。この国の人々は非常に開放的で、コンクール受賞花壇はもとより、参加者の住宅や、工場内にも自由に出入りでき自分たちの庭を多くの人に見てもらいたいと考えているようです。

住居区画が広く歩道との境界は、四〇〜五〇cm程の高さにレンガを積んだり、低い花壇用の木柵などで仕切っているのです。どのガーデンも街路からよく見えます。広々とした前庭に芝生を植え、周囲をコニファーや草花で見事なガーデンを作り上げています。

隣との境界処理も見事で、前庭部分が隣接している処は草花を使い、花壇形式で協同植栽され、一体化しているのが切れ間がなく、大きな花壇の中に住宅が点在するように見えます。このように見えるもう一つの要因は、住宅と歩道の境に幅五〇cm程の花壇にして、その手入れを各戸で担当しています。隣との花の種類は異なっても花の色調を併せているので、花壇のスケールをさらに大きくし、美しい街並作りの演



エイボン川に並ぶ浮き花壇
この間を、ゴンドラがとおる

出ができていました。

この街の人たちは樹木の葉色を、上手に花壇に取り入れています。例えばコニファーの濃緑色葉のヒノキ科のグリーン・コンの列植の中に黄金ヒバや黄金グミと言った黄金葉樹を混ぜたり、黒色に近い葉色のベニスモモと黄金マサキやハイビヤクシンなどを配植し、その根元に花壇用のベゴニヤなど草花を植えています。実に気持ちの良い、色調の植栽です。大量に草花を使うことで、相乗効果を上げているのには感心させられました。

このようなガーデンは隣、近所と仲良く生活を助け合いと協調により、生みだされたものだと思察しました。日本の住宅地と異なる点があります。日本は、地域のコミュニティの高さ、そして、何よりも花壇づくりにかける熱意の強さを学んでいきたいと思つた次第です。

わがまち探訪

海を望める静かな山の手

御影山手四丁目東南地区(東灘区)

阪急御影駅の北西、閑静な住宅街の一角に御影山手四丁目東南地区が広がります。六甲山を背景に、落ち着いた雰囲気が漂うこの街からは神戸の街や海が一望でき、まさに心安らぐ住環境。

その街で建築協定が結ばれたのは平成六年五月二六日のことでした。

地区内でワンルームマンションの計画が持ち上がり、それを聞いた住民がこぞって反対。建築協定への関心が高まったのです。とはいえ、すんなりと事が運んだわけではありません。「建築協定を結ぶと、自分の財産を自分でしばってしまうことになる」という声も多く、そこで一軒一軒を訪問して建築協定のメリットを説明。環境を守るためには地域全体で取り組もうと、半年以上かけ賛同を得ていきました。そうして結ばれた協定は、「一区画一戸建の専用住宅または医院併用住宅とする」「マンション、アパート等の集合住宅の建設は認めない」「階数は、地階のぞき二以下とする」といった内容。もちろん誰もが守り、素晴らしい環境が保たれています。



海と山を見渡せる静かな住環境



街全体にゆったりとした時間が流れる

軒を訪問して建築協定のメリットを説明。環境を守るためには地域全体で取り組もうと、半年以上かけ賛同を得ていきました。そうして結ばれた協定は、「一区画一戸建の専用住宅または医院併用住宅とする」「マンション、アパート等の集合住宅の建設は認めない」「階数は、地階のぞき二以下とする」といった内容。もちろん誰もが守り、素晴らしい環境が保たれています。

今後の課題は更新にむけての準備。とくに世帯主のほとんどが六五歳を越えており、更新時には息子・娘の代になっていることも考えられることから、どうやって引き継いでいくかが悩みです。「環境を守るため、

街並みおしゃれアイデア

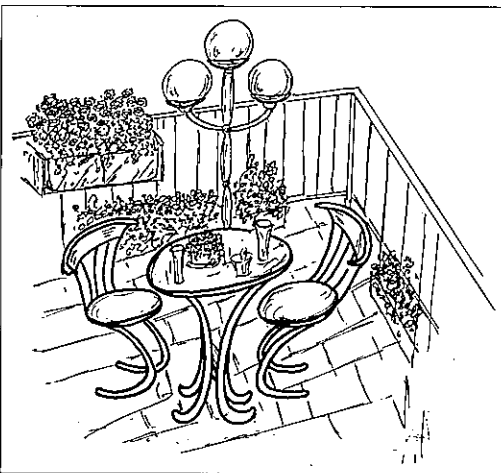
庭やバルコニーをライトアップして眺めのいい家。

温もりある白熱灯、涼しげな蛍光灯、エキステリアの照明は、防犯上欠かせないものであると同時に、庭に広がりをもたせ、室内を実際以上に開放的に見せたり、ムードを盛り上げるなどさまざまな効果があります。上手に演出するには、光の性質を知り、場所・目的にあった光源を選ぶことが大切です。

ドブぐりにびったり。逆に蛍光灯は清涼感があり、影のない均一な光を放ちます。高い所から地面まで広範囲を照らすには蛍光灯、立体感や温もりを出すには白熱灯が最適。最近では蛍光灯にも白熱灯の光色タイプがありますから、経済性を優先させてこれを利用するのも手です。なおエキステリアの照明は、防湿・防水タイプを選ぶことを忘れないでください。

光源は大別すると、白熱灯と蛍光灯の二つがあります。白熱灯は赤黄色の暖かな光で安らぎを与え、ムー

スポットライトで微妙な陰影をライティングのポイント。光と影をいかして立体感をつけること。植え込みの中からスポットライトを上向きに当てたり、壁面にライトを



バルコニーをライトアップ

新しく認可された

地区の紹介

クロスさせるだけでも多彩な表情が生まれます。また、アプローチに埋め込み式や下から照らすフットライトをセットすると、足元が安全なだけでなく、暖かく人を出迎える雰囲気に。バルコニーにはプランターのグリーンに小さな光を当てたり、デッキチェアの際りにスタンドライトを置くとロマンティックです。

クリスマスには点滅するデコレーションライトを樹やバルコニーにかまかせ、夏はユニークな形の石をライトアップして爽やかさを演出するなど、季節で照明を替えると楽しみが広がります。

平成十一年四月一日以降、新しく認可された地区は次の三地区です。市内の建築協定地区数はこれで八四地区となりました。(平成十一年九月十七日現在)

○松が枝町地区
(北区・五四八区画)

平成十一年四月七日認可

○観音荘地区(東灘区・十八区画)

平成十一年六月十四日認可

○西神南(十)団地地区
(西区・五六区画)

平成十一年七月七日認可

